

教育目標：『心ゆたかで たくましく 自ら学ぶ とすっ子の育成』

やさしさいっぱい 元気いっぱい やる気いっぱい

鳥栖小だより第24号

令和6年3月22日(金)発行



# 鳥栖っ子

合言葉

～「つなぐ」～

コミュニティスクール

鳥栖市立 鳥栖小学校

文責 校長 古賀 康弘



“手と手をつなぎ 心をつなぎ” みんなで助け合う みんなの笑顔のために



## ○祝 第77回卒業証書授与式○

校庭の桜の蕾が少しずつ膨らみ、私たちの鳥栖小学校にも春の訪れを感じた令和6年3月15日(金)。

多数のご来賓の皆様のご臨席を賜り、並びに保護者の

皆様のご列席の下、そして、数年ぶりに在校生代表の5年生が参加して「第77回卒業証書授与式」を無事挙行することができました。

鳥栖小の次のリーダーとなる5年生は、卒業式前日、全教職員と心をつなげて、式の準備を立派に行ってくれました。「ありがとう。」

卒業式では、厳粛な雰囲気の中、まず、卒業生一人一人に私から「おめでとう」の言葉を添えて卒業証書を手渡しました。また、卒業生と5年生のお別れの言葉では、優しい言葉の数々と3曲の歌声で、会場全体が感動に包まれました。

今回式辞の中で私は、映画監督の大林宣彦さんが残された次のような言葉を朗読して卒業生の門出をお祝いしました。

人は 「ありがとう」の数だけ 賢くなり  
「ごめんなさい」の数だけ 優しくなり  
「さよなら」の数だけ 愛を知る

これからも 人と人とを深く  
『つなぐ』、 「ありがとう」  
「ごめんなさい」「さよなら」の  
美しい日本語を数多く 言葉にし

輝かしい未来へ 羽ばたけ6年生

## 『卒業おめでとう』

## ☆令和5年度 修了式・辞任式☆

修了式では、私から5年生の児童代表に修了証を手渡しました。そして、次のような話をしました。「さて今日は、皆さんの修了式。1年生から5年生までの皆さんがこの一年がんばったお祝いの日です。本当におめでとう。みなさん、よくがんばりました。この一年間、『つなぐ』を合言葉にみんなで一緒に助け合い、やさしさいっぱい、元気いっぱい、やる気いっぱい、成長することができました。それは、きっと周りのお友達やお家の方、地域の方、そして関わっていただいた担任の先生をはじめ全ての先生方のお陰です。成長できたことに感謝し、“ありがとう”の気持ちを伝えましょう。そして、4月からは、皆さん1学年ずつ進級しますが、進級した学年でも、新6年生を中心にみんなでやさしさいっぱいの素晴らしい鳥栖小学校を創っていきましょう。」と伝えました。

そして、引き続き、辞任式を行いました。令和5年度末で転退職する先生方が前方に並び、一人ずつ子供たちとの思い出や感謝のことば等を述べました。最後に体育館で子供たちや教職員みんなでお見送りをさせていただき、別れを惜しみました。

なお、令和5年度末の人事異動で本校を転退職する教職員は、以下の13名です。

教頭 松尾 尚子先生、主幹教諭 中山 孝先生  
教諭等 毛利 多美得先生、川原 悦子先生、  
堤 大之介先生、高松 健太先生、森 彩星先生  
大塚 誠司先生、中原 侑也先生、乗富 麻未先生、  
塚本 郁子先生、中村 真由美先生 校長 古賀 康弘

※保護者の皆様、地域の皆様、大変お世話になりました。

ありがとうございました。

(転退職者一同)

御礼：保護者の皆様、地域の皆様、この1年間、鳥栖小学校の教育活動に対し、いつも温かくご支援、ご協力をいただき、心から感謝申し上げます。ありがとうございました。来年度も鳥栖小学校の子供たちがやさしさいっぱい、元気いっぱい、やる気いっぱい成長できるよう努めていきます。これまで同様、ご支援、ご協力いただければ幸いです。(教職員一同)